

令和6年8月22日

報道各位

協同乳業株式会社

～全農×協同乳業 酪農の輪プロジェクト～  
『オンライン牧場体験 in ドナルド・マクドナルド・ハウス』を  
開催しました

協同乳業株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：宮崎 幹生）は、JA全農（全国農業協同組合連合会）とともに、酪農と牛乳・乳製品の魅力を発信する「酪農の輪 プロジェクト」※1に取り組んでいます。その一環として、公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン（以下「DMHCJ」）が運営する「ドナルド・マクドナルド・ハウス」※2の都内および近郊5施設に対し、『オンライン牧場体験 in ドナルド・マクドナルド・ハウス』を8月21日（水）に開催しました。



スクリーン左上：DMHCJ 任田 ひろみさん

スクリーン右上：DMHCJ 岩本 郁さん



乳牛の大きさを説明する山岸敏明さん

※1 「酪農の輪 プロジェクト」は、協同乳業がJA全農とともに、牛乳の消費拡大と生産基盤の安定に資することを目指し、消費者・流通と酪農家との相互理解の促進や、牛乳・乳製品の魅力を発信する取り組みです。

※2 「ドナルド・マクドナルド・ハウス」は、自宅から遠く離れた病院に入院・通院している子どもとご家族のための滞在施設です。2024年8月現在、国内には12のハウスがあります。

オンライン牧場体験では、外出が難しい入院中の子どもたちやそのご家族を対象に、株式会社山岸牧場（北海道JA士幌管内）の山岸利明さんと娘の北出愛さんが、事前に送付した牛の餌や牛ふん堆肥などの教材を使い、牧場の“匂い”を感じながら、オンラインで搾乳や給餌、糞尿処

理について解説しました。また、牧場体験と併せて農協牛乳をはじめとする牛乳・乳製品を届けました。

参加者からは、「うんちはなんで濃い色をしているの?」「牛さんのごはんは牧草やトウモロコシなのになんでそんなに大きくなるの?」など次々に質問があがり、「緊張したけど毎日飲んでいる牛乳のことを学べて勉強になった」「牛乳大好きです!」などの感想があり、オンライン牧場体験を通じて牛乳・乳製品への愛着を深めてもらいました。

#### 【協同乳業株式会社とは】

協同乳業は、生産者とともに歩む新しい酪農事業を立ち上げることを目的に1953年12月に長野県で創業し、2022年6月から全農グループの一員となりました。創業以来、「酪農と乳業の共生」を経営理念に掲げ、酪農家が毎日ひたむきに搾る生乳を原料として使用し、美味しさにこだわるとともに、生産技術の向上や研究開発を追求しています。また、発祥の地である長野県では、今も社員獣医師がきめ細かい丁寧な診療で酪農家の良質な乳生産と酪農経営を支えており、これは当社独自の取組みとなっています。長年愛されてきた商品ブランド「メイトー」と酪農家の想いを乗せた「農協」ブランドを通じて、“自然の輝きに、おいしさをそえて”をコンセプトに、生産者と消費者から愛され続ける企業を目指します。

#### ■商品に関するお客様お問い合わせ先

協同乳業株式会社 お客様相談室 0120-369817（ミルクハイナ）受付時間/9:00~17:00

<https://www.meito.co.jp/>